

## マン・マシン・インタフェース、ソフトウェア製品

## ビルダーソフト

(テレカプラ・テレメータ用)

## 主な機能と特長

- MsysNetシリーズのモデムインタフェース(形式:SMDM、SMM)と、リモート入出力ユニット(形式:SML)を用いて構成されるテレカプラとテレメータの設定可能
- データの入力(初期設定・コピー)
- 設定データのエラーチェック、リストの印刷、データの保存
- 設定データのダウンロード

## 形式:TELBLD-N

## 価格

基本価格 9,800円

## ご注文時指定事項

・形式コード:TELBLD-N

## 言語

N:日本語

## 関連機器

下記製品をご用意下さい。

- ・RS-232-C レベル変換器(形式:COP2)
- ・プログラミングユニットアダプタ(形式:COP3)
- ・コンフィギュレータ接続ケーブル(形式:COP-UM)

## 製品構成

- ・CD 1枚
- ・取扱説明書 1冊

## 機能の概要

- 1)MsysNet シリーズのモデムインタフェース(形式:SMDM、SMM)と、リモート入出力ユニット(形式:SML)を用いて構成されるテレカプラとテレメータの設定ができます。
- 2)テレカプラの場合は、全17局までの多局に対応しています。
- 3)テレカプラの通報動作パターンは、デジタル3種(ON、OFF、変化)、アナログ3種(上下限、変化、偏差)を合計32パターンまで登録できます。
- 4)局構成図でユニットを配置することにより、局の構成を容易に作成できます。また、局間のユニットを結線することにより、データの送信を設定できます。
- 5)設定により、各ユニットの計器ブロックデータを自動生成します。MsysNet 計器ブロックの知識がなくても、容易に設定できます。
- 6)テレメータの場合、親局の構成により、子局の機器配置とデータの流れを自動的に行えます。
- 7)ドキュメントの印刷
  - ・表紙
  - ・全局の状況(目次)

・各局の設定内容

## 8)プログラミングユニットモード

モデムインタフェースやリモート入出力ユニットにパソコンを接続して、ソフトウェアブロックの内容を1項目ずつ変更します。プログラミングユニット(形式:PU-2口)による方法と同様です。

### 必要システム(お客様ご用意)

OS:

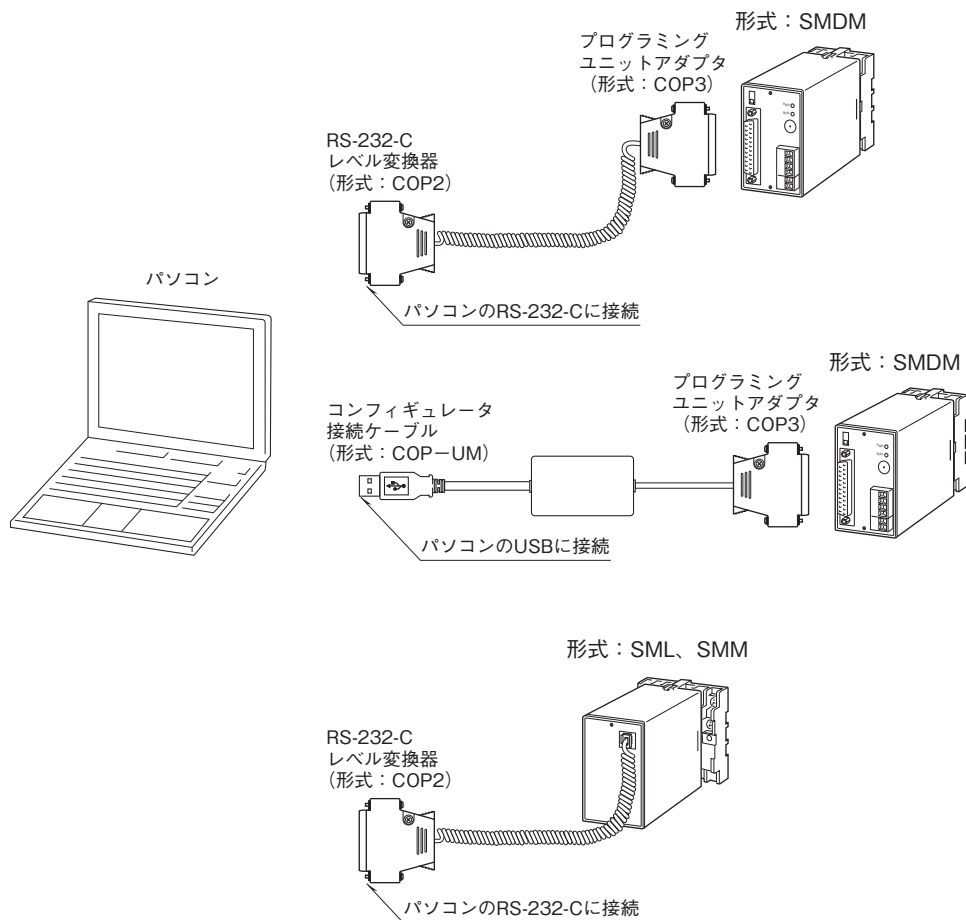
Windows 7 32bit

Windows 7 64bit

Windows 10 32bit

Windows 10 64bit

### システム構成例



- 記載内容はお断りなしに変更することがありますのでご了承下さい。
  - ご注文・ご使用に際しては、弊社ホームページの「ご注文に際して」を必ずご確認ください。
  - 本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制をご確認の上、必要な手続きをお取り下さい。  
安全保障貿易管理については、弊社ホームページより「輸出(該非判定)」をご覧ください。
- お問い合わせ先 ホットライン: 0120-18-6321